

しろくまだより



- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2022.1.24 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・油流出事故に注意しましょう
- ・所有地の管理を心がけましょう
- ・食品ロスに関するアンケート調査にご協力ください

これまでの「しろくまだより」は市ホームページでご覧いただけます。



しろくまだより



サイト内検索に入力↑

QRコードを読み取り↑

油流出事故に注意しましょう

毎年、事業所などの貯油タンクや配管、暖房施設から油が流出する事故が発生しており、その原因の多くは、管理不備や操作ミスといった人的ミスです。油が河川などに流出すると、上水道や地下水、農業、漁業などに大きな影響を及ぼすおそれがあります。

今の季節、家庭や事業所、農業用ビニールハウスなどで暖房用の燃料油の使用が多くなります。タンクなどをお持ちの方は、今一度点検してください。

万が一、油流出事故を起こした場合は、速やかに関係機関（市役所、保健所、消防署、警察など）へ連絡するとともに、流出先の確認や流出防止対策の実施、流出した油の回収などの応急処置をしてください。



～油の流出事故を未然に防ぐために～

- タンクや配管、ボイラーを定期的に点検し、破損がないか、周囲に臭いや土に油染みがないか必ず確認してください。（地下に埋設されているものも含む。）
- 設備に腐食や劣化、老朽化している箇所がないか確認してください。
- 継ぎ手がずれていないか、ネジは折れていないか確認してください。
- 油を入れる前に、バルブが締まっているか再確認してください。
- 油の量を確認してください。油の減りがいつもより多い場合は、すぐにバルブを閉め、配管等から漏れがないか確認してください。
- 防油堤の設置をお願いします。
- 不要になった油は処理業者等に処理を依頼してください。

油の回収・処理には多額の費用がかかり、その費用は原因者が負担することになります。

所有地の管理を心がけましょう

空き地の雑草繁茂に関する相談や苦情が年々増えています。雑草が茂ると害虫の発生、枯草火災、アレルギー等の健康問題の要因になるだけでなく、不法投棄を誘発することにもなります。空き地の所有者は、雑草を早めに刈り取るなど、所有地の適正な管理に努めましょう。

なお、雑草の刈り取りは、有料で下記業者が行っていますのでご相談ください。



○八代市シルバー人材センター

TEL 33-2711

○八代市造園防災協議会（担当：竹原松寿園）

TEL 46-0319

○ダスキン本野

TEL 37-7020

【お問合せ先】環境課 TEL 33-4114

食品ロスに関するアンケート調査にご協力ください

八代市循環社会推進課では、市民の皆さまが食品ロスを減らすために行っている取組み状況などを把握し、今後の食品ロス削減推進事業がより良いものになるようアンケート調査を実施しています。

お手持ちのスマートフォンやパソコンなどからお答えいただくアンケートで、所要時間は5分程度です。

ぜひ、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

アンケート回答先

右記のQRコードを読み取るか、
下記URLを入力し、アクセスしてください。

(URL) <https://logoform.jp/f/42ZzT>



(↑QRコード)



【お問合せ先】循環社会推進課 TEL 34-1997

“広げよう！エコ8(エイト)行動”

<環境行動5> “節電”に取り組みます。

- 不要な電灯を消す、テレビをつけっぱなしにしないなど、照明器具や家電製品の無駄な使用を控えましょう。
- 家電製品を買い換える際には省エネ型製品を選びましょう。